【教育理念】児童の笑顔、教師の笑顔、保護者の笑顔が　魅力ある学校を作る

㋕んどういっぱい　㋔キドキいっぱい　㋒クワクいっぱい　㋓ラキラ輝く　大野木場小学校便り　№３４
令和７年　７月１７日（木）

かどわきっ子

南島原市立大野木場小学校
校　長　　森田　純弘

さあ夏休み

先週末で、体育の水泳学習が終わりました。明日で１学期の学びの全てを終え、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。

１学期は、１年生が７０日間、２～６年生が７２日間、授業がありました。この中で、全校児童が休むことなく登校できたのは、先週末の時点で２８日でした。百日咳やマイコプラズマ肺炎など様々な感染症が流行しているなか、子どもたちの健康管理に努めていただくとともに、「行ってらっしゃい！」と元気に送り出していただいたことに感謝いたします。

さて、明日から４４日間の夏休みが始まります。今年は例年より早く梅雨が明け、６月の内からうだるような暑さが続きました。夏休み中も猛暑が予想されます。日中、屋外での活動は避け、健康に留意して過ごしてほしいものです。長期の休みとなりますが、よろしくお願いいたします。

明日の終業式では、それぞれの学年の新しい学びや頑張ったこと、１学期に頑張ってほしいと話してきた「返事と挨拶」について話す予定です。

返事は、「はい」の最後に小さな「っ」を入れて、「はいっ！」と歯切れよく。挨拶は、学校（教室）だけでなく、「お家や集合場所」で自分からする。ということを振り返らせます。

また、始業式では「やろう」を決めたことは、みんなを必ず成長させてくれるという話をしました。夏休みは、子どもたちが自由に使える時間がたくさんあります。自由な時間をどう使うかは、子どもたち一人一人が決めることができます。

「やろう」と決めて、この夏休みを「カンドウと　ドキドキと　ワクワクがいっぱいで　キラキラ輝いている」ものにしてほしいです。

ちょっとブレイク

明日は、子どもたちが「通知表」を持ち帰ります。担任から手渡されたときに一喜一憂することでしょう。この「通知表」御家庭ではどのように活用されていますか？

「学習の様子」、１年生を除いて「◎○△」で書かれています。しかし、これはお子様の学びの結果の一面でしかありません。どれだけの熱量をもって学びに向かっていたのか。友達と協力しながら進めたのか。どんな試行錯誤をしたのか。申し訳ありませんが、「◎○△」だけで、お子様の頑張りをお伝えすることは叶いません。だからこそ、担任の先生方は、総合所見の欄に可能な限りお子様の学びや生活での頑張りを記し、２学期への期待を込めています。しかし、それでも十分とは言えません。

結果も大切なことですが、上記から分かるように固執することはありません。おうちの方が知りうる範囲で、学びに向かっていた姿や生活の姿、すなわち「過程」を取り上げて話題にしてください。結果ばかりに焦点が当たると、子どもは結果がよくなかったときに、「自分は価値がない人間なんだ」という思考に陥りやすくなるそうです。

通知表を見ながら、「２学期はどんなことを頑張ろうか？」という会話が多くの御家庭であることを願っています。

登校日

今年の夏休みの登校日は、８月９日（土）のみです。土曜日ではありますが、県民祈りの日に「平和集会」を実施します。登校への御理解と御協力をお願いします。

- **平和集会　　10:20～11:05**
- **集団下校　　11:30**